



2014-15年度 国際ロータリー第2790地区

ロータリー財団月間

ガバナー月信

VOL. **5** 2014年11月号

COPY FOR MEMBERS
発行/2014年11月1日



ロータリー財団地域セミナーにて

公式訪問の真ただ中にある。連日県内各クラブを訪れ、皆様の温かいおもてなしに紙面を通じ感謝、御礼申し上げます。既に84クラブの2/3を終え終盤にさしかかりました。スタートした頃と比べると、出来る限り直接皆様とお話し致そうとの気持ちから、皆様とのフリートーク時間が徐々に増し、生の声で、本音で、話すことを意識する様になりました。

昨年、ガバナーエレクトだった頃、関口ガバナーに良いガバナーの条件とは何でしょうかと問うと、関口PDGはこんな答えを下さいました。「良いガバナーなんて解らないよ。ただ、私は弁護士を生業としているから、良い弁護士についてだったら話せることがある。僕が考えるに良い弁護士とはTVドラマに出てくるような颯爽とした、法廷においても六法に則った法律論を展開し、饒舌に捲し立てる弁護士より、依頼者の心情を感じとり、希望を見出し、彼らの思いをもとに、誠心誠意弁護する。そんな弁護が出来たと感じる時は、例え判決で十分では無い結果だったとしても依頼者は『先生には大変お世話になりました。結果は残念ですが先生に弁護して頂き良かったです。』と感謝されると、職業奉仕としては出来たかなと感ずることがある。ガバナーもクラブにおけるロータリー活動と真摯に向き合い共に悩み愚直に取り組む。そんなものじゃないのかという気がするが」とつぶやかれた。私はいたく感動し、その時まさに職業奉仕という概論をはっきり掴むことが出来た。今、ガバナーとしてみなさんの前に立たせて頂く事で日々変わる自分を感じています。先日ロッテマリーンズの試合観戦

で二死満塁の場面で打者がショートゴロを打ちました。ショートは打球を捕えた瞬間、前にはじきました。慌ててファーストに投げアウトにしました。さすがと思う反面アマチュアはこれが出来ないと思いました。エラーは誰でもしますが、アマチュアはエラーをした瞬間、すぐにあきらめ次に言い訳を考え一人で恥ずかしがっている。プロは言い訳など全く考えず、次のプレーに全力を打ち込む。この切り替えの早さこそプロの才能だと思います。だが才能とはきらびやかで輝いているものだけでは無く、私の様に叱られてもクヨクヨしない、嫌なことはすぐ忘れる、太ってても病気になる、これらも才能だと思っています。才能とは光輝く特別なものだけでは無く、愚鈍で、目立たなくとも様々な才能があると思います。それを早く見極め伸ばしていけたらもっともっと大きな優れた仕事を成し遂げるかもしれません。今年ノーベル物理学賞に3名の日本人が受賞し話題となりました。この様に優れた才能は光輝きますが、こうした地味な才能も人間の一生を決めるうえで大切な要因になり得るのではと思っています。

今月は財団月間です。今年度よりFuture Vision (未来の夢計画) が本格的にスタートしており地区補助金をベースとした奉仕プロジェクトも定着したかに思えます。山田PDGを中心とした財団委員会の皆様に感謝します。

国際ロータリー第2790地区
2014-15年度ガバナー

宇佐見 透
(千葉幕張RC)



ロータリー財団月間によせて

地区ロータリー財団委員会
委員長 山田 修平
(木更津東RC)

11月は、ロータリー財団月間です。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容にすることが求められています。皆様のクラブでも、既に計画されておられることと思いますが、地区ロータリー財団委員会では、皆様のクラブにお伺いして卓話をさせて頂きたいと計画しています。11月の月間に限らず、何時でも結構ですから是非ともお声掛けください。

ロータリー財団が全世界の地区に未来の夢計画を導入して、本年度は2年目になります。導入前から様々な準備を致しました結果、当第2790地区では、順調に推移しています。このことは、皆様のクラブの会長、幹事、ロータリー財団委員長等が率先して研究された成果だと思っています。大変有難いことと、お礼申し上げます。

未来の夢計画では、ロータリー財団の補助金制度が大幅に変更になりました。未来の夢計画スタート前は、3種類の補助金がありましたが、現在は地区補助金とグローバル補助金の2種類になりました。

地区補助金は、地区に大幅な権限の委譲がなされました。この結果、大変使いやすくなりました。初年度地区補助金には、17クラブと地区国際奉仕委員会の活動が申請されました。2年目の本年度は、30クラブから27の活動が申請されまして、大幅な増加になりました。

クラブロータリー財団委員長の任務は、クラブの会員に、財団に寄付していただくようお願いするのが任務だと言われてきました。この任務は勿論大切ですが、これに加えて、もう一つの任務として、地区補助金を使ってクラブの活性化に寄与するという任務が加わったと認識していただきたいと、セミナー等でお話して参りました。クラブ会員全員で社

会奉仕活動や国際奉仕活動をすることにより、クラブの会員が、ロータリーに対する認識を変化させることにつながります。クラブで奉仕活動を実施した結果、今迄ロータリーとは、毎週の例会に出席して食事をし、卓話を聞いて帰るものと思っていた会員が、ロータリーの奉仕について考え直し、ロータリーに自信をもって貰えるという効果が得られます。これが会員増強にもつながり、広報にもつながると考えます。こうした意味で、地区補助金の申請数が大幅に増加したことは、大変喜ばしい限りです。

グローバル補助金は、規模が格段に大きなプログラムです。財団の補助金がすべて使用された後でも、地域社会の継続的ニーズを満たすため、持続できるようなものに使われます。その為、要件が少し厳しくなっています。

初年度茂原ロータリークラブ、市原中央ロータリークラブ、木更津東ロータリークラブの3クラブのプロジェクトが承認され、現在進行中です。この3クラブのプロジェクトを申請された関係者の皆様のご苦勞に、敬意を表します。

地区補助金も、グローバル補助金も、皆さんからの暖かいご支援によって実施できます。皆さんからの財団への寄付金によって、地区が使える地区補助金とグローバル補助金の金額が決まります。皆さんからの寄付金が多ければ多いほど、地区内のクラブで使える金額が多くなります。本年度年次基金寄付は、会員1人当たり130ドル、ポリオプラスには20ドル～25ドルを目標にさせていただきたいとお願いしています。

財団の仕組みをご理解していただき、今後ともご協力をお願いいたします。



ロータリー情報研究会報告

日時 2014年7月27日(日) 14:00~17:00

場所 アパホテル&リゾート《東京ベイ幕張》

管理運営委員会 委員長 加藤 隆
(千葉東RC)

テーマは「ロータリーの変革とこれからの対応」サブテーマとして「研修リーダーの役割」宇佐見ガバナーの点鐘・挨拶の後、テーマに則りプロジェクターによるロータリーの歴史と、各クラブでクラブ研修リーダーを確立する必要性という内容で崎山征雄地区研修リーダーの基調講演、それを受けての各クラブの現状という内容についてグループディスカッションで交流を深めました。

内容の主なものは以下の通りです。

なぜ、リーダーシップが必要か！

私たちがロータリアンとして成長し、充実した活動するためには、ロータリアン一人一人が、ロータリーを本当に理解し、自発的なモチベーションを高め、コミュニケーションを活発にして、クラブの活動につなげて行く必要がある。

クラブのリーダー

1. クラブ会長とクラブ研修リーダーはその年度のクラブの代表者
2. 会長は、クラブの指導者として、クラブと理事会の会合の議長を務め、ロータリーの奉仕プログラムの推進を監督します。
3. クラブ研修リーダーは、
 - ① 会長年度のクラブ研修を充実し、年次目標の達成を支援します。
 - ② 長期的な視野で、会員の指導力開発を推進します。(指導者の育成と継続性の確保)

クラブ研修リーダーの任命

1. クラブ研修リーダーの任命は、クラブ会長エレクトが行う。他の役職と兼任も可。
2. 任期 クラブ研修リーダーの任期は1年。(連続で就任できる任期は3期まで)
3. 資格要件：資格は特に要しないが、研修・教育の技能を持ったパストガバナー、パスト会長、理事会メンバー、ロータリー情報委員会委員長などが望ましい。

クラブ研修リーダーの役割

- ①クラブ長期計画の立案
- ②年次目標の設定
- ③クラブ協議会での情報提供
- ④クラブ内および地区・クラブ間の意思疎通を図る
- ⑤クラブ指導者の育成と継続性の確保
- ⑥委員会構成とクラブ細則の変更
- ⑦親睦の機会を設ける
- ⑧奉仕プロジェクト・委員会活動への積極的参加
- ⑨包括的な研修を行う

クラブの長期計画策定のために

1. 目標設定：世界や日本、そして地区のロータリーの実情を良く理解しているPDG、パスト会長が中心となって、クラブの将来像をイメージするきっかけ：5年ごとにクラブの周年行事を活用する
2. いろいろなことに手を出すのではなく、クラブの資

金、会員数を考慮して的確な活動計画を作成する：後で問題が起こらないようにする

3. 人材育成のためには、クラブから毎年少なくとも数名の地区役員を送り出して研修させ、ガバナー補佐、ゆくゆくはガバナーを選出する：リーダー
4. クラブ会員の意識を向上(レベルを上げる)させるため、日々の研修を怠ってはならない自クラブの歴史、職業奉仕理論、社会奉仕理論、ロータリーの哲学(シエルドン)、決議23-34、規定審議会の採択議案の研修は必須
5. 米山記念奨学生、財団奨学生、国際親善奨学生を例会に呼んでの卓話：感動を与える
6. 自クラブから規定審議会へ上程案を出すぐらいの意気込みが必要
7. クラブ会員一人一人にテーマを与え、例会時間に5分間スピーチを行わせる：興味
8. 奉仕活動、海外への旅行などで行動するときにはできるだけ多くの会員に声をかける、遊ぶ要素、楽しみを入れなければ長続きしない：楽しくなければ継続できない
9. 数は力なり、会員数が多くなければ活発な活動はできない(資金面等)：会員増強
10. 自分たちの成果を地区大会や地域で宣伝する(自慢しすぎはやっかみを生む)：広報
11. チャンスは絶対逃さない：身近な所に奉仕の芽が落ちている

グループディスカッションの発表から主なものをご紹介します

- ◆クラブ研修リーダーを設けているクラブは約半数
- ◆研修リーダーの役割を理解していない。会長との立場の違いを明確に
- ◆管理運営委員会については、名称は違って内容的には半数位
- ◆CLPを導入しているが実際に機能しているクラブは少ない
- ◆人数の少ないクラブでも多彩な活動をしていて、将来的には希望が持てる。
- ◆DLPにクラブ組織を無理に合わせる必要はない。クラブ独自にやっている
- ◆クラブのリーダーシップとは何かをわかっていない会員が多い

以上が主な意見でしたが、その他には増強に関することも多数ありました。これは各クラブ共通の課題ではないかと思いますが、今回のテーマとは直接結びつかないので割愛させていただきました。いずれにしても各クラブ中長期計画の中でのリーダーシップについてはいろいろ課題があるようでした。

管理運営委員会としては今年度中にクラブ研修リーダーの勉強会的なものも企画して行きたいと思います。



奉仕プロジェクト委員会セミナー報告

日時 2014年8月10日(日)
場所 三井ガーデンホテル千葉

地区奉仕プロジェクト委員会 統括委員長 冨 一美
(成田空港南RC)

このセミナーのテーマを「奉仕プロジェクトとクラブの活性化」とし、2年目を迎える未来の夢計画の理解の浸透と、各クラブに奉仕プロジェクト実践によるクラブ活性化の有効性、資金源としてのロータリーの補助金の活用方法などをメインとしました。

当日は、崎山征雄地区研修リーダー、櫻木英一郎ガバナーエレクト、白鳥政孝ポリオ撲滅第1ゾーンコーディネーター、ガバナー補佐の皆様、始平堂玄昌地区幹事長、梶原 等次年度地区幹事長、クラブ会長、奉仕プロジェクト委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、地区ロータリー財団委員会の皆様にご出席頂き、登録者は総勢233名となりました。

そして、ロータリーの友 編集委員長の二神典子様をお招きし、「小さなことから始めよう」と題して基調講演を頂きました。

特に今回は、「奉仕プロジェクトを成功に収めることが、会員の参加を促すだけでなく、会員の意志が達成され、さらにはロータリーが地元や世界各地で実施している素晴らしい活動に対する認識を高め、会員増強や公共イメージの向上、そしてクラブの活性化に繋がる」ということを深く理解していただくために、地区奉仕プロジェクト委員会では、この度のセミナーのために昨年度より委員会を重ねて準備をして参りました。

★セミナーでは、社会奉仕・国際奉仕の両委員会とも多数の具体的な実施事例を挙げ、各クラブの参考になるよう工夫をしながら、以下のことを強調しました★

- ①より良いプロジェクトが実施をされれば、地域社会に大きな影響を与えることに成り、より大きな活動成果が期待できること。
- ②そして、この活動成果というものは、地域社会ばかりではなくて、ロータリアン同士のロータリー友情交換が拡張されて親交が深まり、社会奉仕プロジェクト、国際奉仕プロジェクト、親睦訪問、国際ボランティア活動の機会などが増えて、RIの調査結果にもあるように入会見込者の関心も高まり、入会者の増加が期待できること。
- ③そして、クラブが拡大すれば、ロータリーの世界的なアプローチがさらに広がり、会員が実施する素晴

らしい活動を通じて、ロータリーの公共イメージの高揚が期待できること。

- ④そして、公共イメージを高めるということは、ロータリー財団への寄付の増加が期待できること。
- ⑤そして、宇佐見ガバナーが切望するクラブの活性化が図れること。
- ⑥そして、出発地点の①のより良いプロジェクトへとつながりまして、この①から⑥のサイクルが繰り返されること。

セミナーの実施状況につきましては、右の写真の通り、各委員の説明に対し、皆さん真剣な眼差しで清聴いただき、大変実りあるセミナーになりました。

今年度も、地区奉仕プロジェクト委員会は、地区ロータリー財団委員会の皆さんと手を携えて、強力なコラボレーションによりまして、未来の夢計画の充実を図りたいと考えております。

各クラブの皆さんが、奉仕プロジェクトの資金源として新しい補助金システムに慣れるまで、今少し時間が掛かると思いますが、粘り強くご支援をさせていただこうと思っておりますので、プロジェクトの企画・立案の策定にお悩みの際には、是非ともご相談いただきたいと思っております。

当日の資料（アンケート調査結果・他）やホームページ上の「地区内クラブ活動状況」を何度となくご覧になられまして、未来の夢計画の素晴らしさを実感し、活用され、より良いプロジェクトを実施されますようご期待申し上げてご報告といたします。



「My Rotary」を活用しよう

RPIC (Zone2) 高野孫左工門

2013年6月、ロータリーの新しいロゴが登場、同時に、これまでロータリアンの情報源として活用されてきたウェブサイトもリニューアルされました。

新しいウェブサイトは『リーダーのネットワークへ（さまざまな国・文化・職業のリーダーとつながろう）、アイデアを広げよう（交流のネットワークに参加し、視野を広げよう）、行動しよう（豊かな町づくりをめざし、持続的な、発展を支援しよう）』をキーワードに、戦略計画に基づいた「地区やクラブの活性化」推進のためのリソースが整備されています。

一般的には、ロータリーは世界で多くの「よいこと」を行っているにもかかわらず、それがほとんど知られていないという事実が国際ロータリーの調査により明らかになりました。

ロータリーを分かりやすく、しかも魅力的にアピールしていこうというのが、この取り組みの目的です。その対応として「ビジュアルアイデンティティ」と「ボイス」が提示されました。

「ロータリー活性化」の新しい「ビジュアルアイデンティティ」では、ロゴが新しくなっただけでなく、色、フォント、写真のスタイル、アイコンなど、ロータリーとしての一貫性を保ちながらも柔軟にデザインするためのガイドラインが定められています。

このガイドラインを参照し、クラブが作る資料やホームページなど、ありとあらゆるコミュニケーションにロータリーのブランドを反映させてみてください。

（ガイドラインは国際ロータリーのウェブサイト内「ブランドリソースセンター」
（www.rotary.org/ja/brandcenter）からダウンロードできます。

ガイドラインに加え、クラブが作成する資料にロータリーのブランドを取り入れるのには、ロータリーの新しい「ブランドリソースセンター」が役立ちます。「ブランドリソースセンター」から資料のテンプレートやロゴなどを簡単にダウンロードできます。

既に、国際ロータリーのウェブにある「My Rotary」への登録は済まされていると思います。同サイト内の「運営する」から「ブランドリソースセンター」にアクセスされると、様々な資料やテンプレートを活用する環境を得られます。使える資源は存分に活用し、公共イメージ向上に取り組んでいただくことを願います。

また、日本国内 34 地区、全ガバナーによるウェブサイトが開設されており、それぞれ特徴のある活動を掲載されておられますので、準備段階でのアイデアを膨らませるツールとして活用いただけるものと思います。ぜひともご覧いただきご参考にしてください。

更に、クラブのウェブサイトやフェイスブックを新しくすることに挑戦してください。

これはロゴを入れ替えるだけではありません。肝心なのは、ロータリー内部と外部の人びとを結びつけ、誰にとっても魅力的で、ロータリーとして一貫したイメージを与えることです。

「ロータリー活性化」で私たちがお願いしているのは、ロータリーの良さや魅力をできるだけ多くの方に理解してもらえよう、それぞれのクラブで取り組んでいただくことです。明確なメッセージ、そして、これまでよりも一貫性のある「ビジュアルアイデンティティ」によって、外に向けたロータリーのイメージをさらに強く打ち出すことができると私たちは期待しています。これは、私たちロータリーが必要としていることなのです。

今後のロータリーの発展を願い、皆さまのご協力をどうかお願いいたします。

文 庫 通 信 (325号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演 他

- ◎ 「ロータリー・クラブに就て」 米山梅吉 1929 12p (ロータリー・クラブ民衆文庫)
- ◎ 「汎太平洋ロータリー大会に臨みて」 トム・サットン 芝染太郎(解説) 1929 3p (ロータリー・クラブ民衆文庫)
- ◎ 「ロータリークラブの目的と信条」 村田省蔵 D.70 1934 9p (ロータリーを語る)
- ◎ 「ロータリークラブに就て」 坂田幹太 1928 12p
- ◎ 「国際ロータリーの組織に就いて」 米山梅吉 1931 8p
- ◎ 「常識の重要性」 米山梅吉 1937 6p (東京ロータリークラブニュース)
- ◎ 「新ラシキ会員ノ為メニ」 大阪R.C. 1928 43p
- ◎ 「第七十区ガバナー告辞」 村田省蔵 今治R.C. 1935 13p (今治ロータリー倶楽部発会式記録)
- ◎ 「サーヴィス座談會」 京都R.C. 1937 8p (京都ロータリー倶楽部週報附録)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル 3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付 年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

 金子 研一 (船橋東R.C.) 14回目	 大倉 崇 (市原中央R.C.) 10回目	 相澤 友夫 (船橋東R.C.) 8回目	 庄司 昭 (習志野中央R.C.) 6回目
 大原 俊弘 (船橋東R.C.) 5回目	 武田 勲 (市原中央R.C.) 4回目	 大家 浩明 (船橋東R.C.) 2回目	 高橋 純代 (船橋東R.C.) 2回目
 山崎 新一 (船橋東R.C.) 2回目	 鈴木 恭浩 (船橋東R.C.) 2回目	 石井 哲也 (銚子東R.C.) 1回目	 藤原 勝次 (市原中央R.C.) 1回目
 鎗田 眞徳 (市原中央R.C.) 1回目			

(ポール・ハリス・フェロー)

 芝田 弘一 (市川R.C.)	 日高 久晴 (市川R.C.)	 熱田 雅彦 (市川R.C.)	 木川 正博 (市川R.C.)
 神長 洋士 (千葉北R.C.)	 田中 英子 (銚子R.C.)	 中村 靖 (柏西R.C.)	

恒久基金（ベネファクター）

	齋藤 博昭 (浦安RC) 3回目		市川 康男 (市川RC) 1回目		鈴木 健吾 (柏西RC) 1回目		齊藤 守 (船橋東RC) 1回目
---	------------------------	---	------------------------	---	------------------------	---	------------------------

米山功労者

	白鳥 政孝 (市原RC) 19回目		山口 智明 (船橋東RC) 10回目		崎山 征雄 (習志野中央RC) 9回目		清宮 建治 (大網RC) 8回目
	日暮 俊久 (成田RC) 8回目		大原 俊弘 (船橋東RC) 7回目		辻 隆之 (新千葉RC) 6回目		青木 忠茂 (船橋RC) 4回目
	石井 賢徳 (習志野RC) 4回目		椎名 博信 (習志野RC) 3回目		加藤 敏夫 (市川RC) 2回目		塚本 眞巳 (市川RC) 2回目
	鈴木 恭浩 (船橋東RC) 2回目		高田 一行 (成田空港南RC) 2回目		板倉 達夫 (大網RC) 2回目		中村 泰明 (大網RC) 2回目
	庄司 昭 (習志野中央RC) 2回目						

月信4号(10月号)に誤記載がございました。深くお詫びを申し上げますと共に、ここに訂正させていただきます。

①写真誤掲載 成田RC 米山功労者 日暮俊久様(成田RC) 8回目

②鎌ヶ谷RC 渡邊幸一様(米山功労メジャードナー20回目)、鈴木秀承様(米山功労メジャードナー13回目)に訂正

新ロータリアン（敬称略）

	藤本 俊哉 (千葉東RC) 損害保険 7月3日入会		鷹谷 智子 (千葉東RC) 税理士 7月7日入会		小川 恵光 (千葉東RC) 神主 7月13日入会		村上 龍太 (千葉東RC) ホテル 7月14日入会
	佐野 正子 (浦安RC) クリーンオイル製造販売 8月1日入会		黒木 和彦 (鴨川RC) 銀行 8月1日入会		菅谷 弘吉 (我孫子RC) 貯蓄銀行 8月1日入会		下間 章雄 (市川RC) 地方銀行 8月7日入会
	金野 正敬 (市川シビックRC) 保険代理業 9月1日入会		原田 宗広 (千葉若潮RC) 保険代理業 9月4日入会		周藤 行則 (浦安RC) 獣医師 9月5日入会		篠崎 忠昭 (鴨川RC) 建築工事 9月16日入会
	村山 洋一 (新千葉RC) 火災報知機設備 10月2日入会		小川 健 (松戸東RC) 住宅設備工事 10月10日入会		鈴木 秀幸 (木更津東RC) 管工事業 10月15日入会		

R I 第2790地区（千葉）2014年9月出席・会員数報告

分 区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会 員 数					
				7/1	女	当 月	女	増 減	
第1分 区	市川	100.00	4	39	0	40	0	1	
	市川東	100.00	4	41	0	41	0	0	
	市川南	72.75	4	17	2	17	2	0	
	浦安	85.30	4	33	0	37	1	4	
	市川シビック	86.02	3	34	0	36	0	2	
	浦安ベイ	67.19	4	15	0	16	0	1	
第2分 区	船橋	88.04	4	23	0	24	0	1	
	船橋西	88.84	4	41	5	41	5	0	
	鎌ヶ谷	86.92	4	26	2	29	2	3	
	船橋東	84.87	4	28	2	29	2	1	
	船橋南	90.00	4	20	4	20	4	0	
	船橋みなと	83.40	4	20	5	20	5	0	
第3分 区A	千葉	88.74	3	66	1	70	1	4	
	新千葉	84.31	3	43	0	46	0	3	
	千葉西	77.42	4	63	5	65	5	2	
	千葉中央	85.94	4	34	0	36	0	2	
	千葉幕張	78.29	4	37	3	38	3	1	
	千葉東	75.83	4	31	4	33	4	2	
第3分 区B	千葉若潮	73.15	4	29	2	31	2	2	
	千葉南	68.67	3	49	6	50	6	1	
	市原	76.79	4	42	2	43	2	1	
	千葉港	68.36	3	26	1	27	1	1	
	市原中央	72.78	4	50	2	49	2	△1	
	千葉北	56.52	4	23	2	23	2	0	
第4分 区	千葉緑	51.50	4	26	3	27	3	1	
	木更津	87.52	4	34	3	35	3	1	
	上総	69.00	4	18	0	18	0	0	
	富津	91.67	3	14	0	16	0	2	
	富津中央	81.90	4	24	1	25	1	1	
	木更津東	88.64	4	40	0	41	0	1	
	君津	96.15	4	39	1	40	1	1	
	袖ヶ浦	96.97	3	21	3	22	3	1	
第5分 区	富津シティ	83.30	4	14	1	15	1	1	
	館山	85.00	4	59	3	59	3	0	
	鴨川	89.30	4	35	7	34	7	△1	
	勝浦	85.58	3	36	5	37	5	1	
	千倉	66.67	3	10	1	9	1	△1	
	鋸南	85.70	4	14	1	14	1	0	
第6分 区	館山ベイ	65.79	4	20	0	20	0	0	
	茂原	92.29	4	57	3	62	3	5	
	東金	84.05	4	21	1	22	1	1	
第6分 区	大原	83.67	3	19	3	19	3	0	
	大多喜	96.43	4	7	1	7	1	0	
	成田空港南	83.13	3	35	0	35	0	0	
	茂原東	91.25	4	22	2	22	2	0	
	茂原中央	85.71	3	14	2	15	2	1	
	大網	70.83	4	29	1	30	1	1	
	東金ビュー	60.00	4	25	1	24	1	△1	
	第7分 区	銚子	88.83	4	42	4	44	4	2
		旭	79.54	4	43	2	44	2	1
		八日市場	81.00	4	40	2	39	2	△1
	第8分 区	銚子東	87.38	4	39	2	41	2	2
		佐原	87.22	4	44	0	47	0	3
		多古	74.36	3	14	0	14	0	0
第9分 区	小見川	90.91	4	21	0	22	0	1	
	佐原香取	82.37	4	27	0	27	0	0	
	成田	76.98	4	66	1	64	1	△2	
第10分 区	八街	88.82	4	30	1	30	1	0	
	印西	77.06	4	24	0	24	0	0	
	白井	73.75	4	17	0	20	0	3	
	富里	67.85	4	27	0	28	0	1	
	成田コスモポリタン	70.43	4	70	0	70	0	0	
	柏	71.90	4	49	9	53	9	4	
第11分 区	我孫子	82.70	4	26	1	26	1	0	
	柏西	88.98	4	59	4	59	4	0	
	柏東	88.45	4	28	3	29	3	1	
	柏南	88.00	5	32	5	32	5	0	
	習志野	85.32	4	28	1	28	1	0	
	八千代	82.50	4	46	0	48	0	2	
第12分 区	佐倉	75.00	4	17	2	17	2	0	
	八千代中央	83.70	4	27	0	28	1	1	
	四街道	83.00	4	25	3	25	3	0	
	習志野中央	77.00	4	48	5	49	5	1	
	佐倉中央	65.28	4	18	3	18	3	0	
	松戸	85.53	4	56	0	61	0	5	
第13分 区	松戸東	92.02	4	48	0	49	0	1	
	松戸北	85.00	4	37	0	36	0	△1	
	松戸中央	88.73	4	31	1	34	3	3	
	松戸西	83.04	4	24	0	28	0	4	
第13分 区	野田	80.32	4	55	5	55	5	0	
	流山	70.31	4	16	4	16	4	0	
	野田東	76.56	4	31	0	32	0	1	
	流山中央	82.25	4	22	0	22	0	0	
野田セントラル	79.00	4	24	0	25	0	1		

クラブ数	84RC	2014年7月1日	地区会員数	2,714人	当月平均出席率	81.88%
		2014年9月末日	地区会員数	2,793人	増減	+79
		2014年7月1日	地区女性会員数	149人	女性会員増減	+4
		2014年9月末日	地区女性会員数	153人		

11月のロータリーレート
106円

2014-15年度
国際ロータリー第2790地区

地区大会



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2790

開催日:2015年2月21日(土)・22日(日)

場 所:アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

RI 第2790地区2014-15テーマ

「原点回帰」



ガバナー/宇佐見 透



地区大会記念講演

2日目 2月22日(日)

講師 元衆議院議員 鈴木 宗男 氏

第2790地区内 クラブ バナーの由来

富津ロータリークラブ

富津市天羽地区は、海と山に囲まれた自然豊かな地域です。

空と海の碧さに、波穏やかな東京湾と金谷石を切り出していた鋸の刃のような形の金谷にある鋸山をシンボルとしてデザインされております。

50年前、天羽ロータリークラブとして創立、その後現在の富津ロータリークラブへ改称。バナーは、その天羽ロータリークラブより引き継がれています。



富津中央ロータリークラブ

富津市にある弁天山古墳は、千葉県古墳群の中で、房総南端に位置する国指定の前方後円墳であり、特に石槨を覆う3枚の蓋石の中で、両端に突起をもつ蓋石は極めて珍しい型式であり、富津市の誇り得る貴重な文化財であります。本バナーはこの古墳の型及び特徴ある蓋石を日展審査員青木滋芳氏に依頼して図案化し、制作いたしましたものであります。



印西ロータリークラブ

中央の黒線は利根川をイメージし、長く続くよう願いを込めたもの。ゴールドの太陽の突起は、理事、委員長メンバー12名からなるもの。

赤い太陽の色は、明るく楽しく情熱的に活動していることを表したものでございます。



八千代ロータリークラブ

長く使用してきた先代のバナーの表記が以前の279地区となっていた為、2012-2013年度にデザインを変更しました。

新しいバナーは八千代らしさを表現する為、八千代市の中央部を南北に流れる「新川」と市の木「つつじ」と市の花「バラ」をあしらったデザインとしました。世界の何処でも日本の八千代市をひと目で表現できるバナーになったと思います。



成田空港南ロータリークラブ

当クラブは、日本の空の玄関口である成田空港の南に位置します。

そんな我がクラブのバナーは、世界と共に変化し、将来に向けての大きな飛躍、そして求心力。さらには、「思いやり」「利他の心」での地域社会への貢献を、表現しております。



鋸南ロータリークラブ

千葉県の名峰鋸山。その南に位置する鋸南町と南房総市富山町を区域とする鋸南ロータリークラブのバナーは、鋸山と東京湾にあたかも浮いているような浮島をデザインしたものであります。伝説と歴史そして文化のかおりが色濃く漂う二つの名所を取り上げることによって、地域に密着した奉仕の決意を表したものであります。



多古ロータリークラブ

創立35周年を迎えるにあたって、3代目となる新しいバナーを作成しました。創立記念日の5月16日頃の多古町の風景をと思い、母なる川栗山川と多古市街地が望める高田地区より写真を撮り、デザインのモチーフと致しました。そして、3本のラインは水と緑と実りを表しており、多古町の自然の豊かさを表現しました。実りということで、1代目にも描かれている、特産品の多古米の稲穂をデザイン致しました。



行事予定 (11月)

7日(金)	17:30	柏西RC創立40周年記念式典	ザ・クレストホテル柏
8日(土)・9日(日)		第27インターアクト国外研修会	台湾
11日(火)		第4分区IM	上総アカデミアホール
14日(金)	10:00	広報公共イメージ委員会講演会	千葉市市民会館
	13:00	第1分区IM	オリエンタルホテル東京ベイ
	13:30	第5分区IM	南房総富浦ロイヤルホテル
15日(土)	18:00	千葉港RC創立30周年記念式典	京成ホテルミラマーレ
18日(火)	15:00	第2分区IM	フローラ西船
25日(火)	10:00	ロータリー財団地域セミナー	グランパシフィック LE DAIBA
26日(水)		RI会長歓迎晩餐会・メジャードナー	顕彰午餐会
			グランパシフィック LE DAIBA
27日(木)・28日(金)		ロータリー研究会	グランパシフィック LE DAIBA
30日(日)		第7分区IM	銚子太陽の里